

## 令和5年度第2回学校運営協議会議事録

さいたま市立美園中学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和5年9月29日(木) 10:00～11:30  
[場所] さいたま市立美園中学校 会議室
  
- 2 出席 副会長 飯塚美知瑠 (美園中学校PTA会長)  
委員 溝口 誠 (美園中学校スマイルチャレンジ実行委員)  
三枝 義雄 (美園地区自治会連合会副会長)  
佐藤 久子 (民生児童委員美園地区会副会長)  
石川 聡 (大門小学校校長)  
保坂 篤司 (野田小学校校長)  
佐藤 利春 (美園北小学校校長)  
小田切 倫子 (美園中学校校長)  
青木 進吾 (美園中学校教頭)  
清野 耕平 (美園中学校教務主任)  
松澤 孝 (美園中学校地域連携コーディネーター)
  
- オブザーバー参加 野田駐在所 山形 俊介 様  
元美園中PTA会長 貴田 謙一 様
  
- 欠席 会長 岩田 俊 (美園中学校PTA顧問)  
委員 高力 正男 (美園地区社会福祉協議会副会長)
  
- 3 次第
  - 1 任命書交付
  - 2 挨拶並びに参加者紹介 (オブザーバー参加)
  - 3 開会宣言
  - 4 学校運営等報告
  - 5 授業参観 (15分程度)
  - 6 質疑応答
  - 7 熟議
    - ・「美園中学校の通学路に関する課題解決に向けて」
    - ・「美園陸橋を新たな通学路として決定することについて」
  - 8 意見の申出
  - 9 本日のまとめ
  - 10 諸連絡 (事務局より)
  - 11 閉会宣言

#### 4 議事概要

##### ① 学校運営等報告

- 学校自己評価システムシートに基づき、上半期の学校運営について校長より報告
- <質問・意見等>
- 特になし

##### ② これまでの経緯や交通事故の現況について（オブザーバー参加者） 山形様

- ・近隣では自転車同士の事故が増加傾向
- ・（高校生を中心に）スマホやイヤホンへの指導も増加
- ・自転車の並進は危険
- ・生徒自身がルールを守ることが大前提で大切なことである

##### 貴田様

- ・通学路の問題は、美園中の長年の課題である
- ・以前にも美園陸橋について議論になったが、狭くなっていることを理由に断念した過去がある
- ・どこを通るにもリスクはあることは皆が理解しなくてはいけない
- ・通学路については、選択肢の中から最終的には家庭で判断するものである
- ・今後、駐輪場についても課題となるであろう

##### ③ 熟 議

- ・前回協議の内容や、今日までの進捗について教頭より説明
- ・その後、2グループに分かれて協議を行った

#### 議題1 「美園陸橋を通学路とすることで懸念されること、配慮が必要なこと」

##### <主な意見>

- ・美園北小学校児童の登校との重なりが心配される
- ・埼スタで試合やイベント開催の場合、周辺の混雑が想定される
- ・浦和学院高等学校の生徒の登校時間との重なりも心配される
- ・野田のファミリーマートの交差点は見通しも悪く危険と思われる
- ・新ルートでの美園中ルール（右側歩道走行）は危険と思われる
- ・通学路には危険が伴うことを生徒がもっと理解する必要があると思われる。

## 議題 2 協議議題 1 の課題解決のために必要なこと（取り組むべきこと）

### <主な意見>

- ・美園北小児童が美園北小前を登校するのは8時以降なので、大きな重なりはないと思われる。
- ・浦和学院高等学校の生徒の通学集中時間帯は8時30分以降なので大きな重なりはないと思われる。
- ・野田のファミリーマートの交差点ではなく、南部領辻へ入って、消防団のあたりへ抜けられる道を使うことを検討してはどうか。（朝のみ）
- ・新ルートでは、歩道走行よりも、交通ルールを守ることのほうが安全と思われる。
- ・学年ごとや部活ごとなど登校時間帯をずらす工夫も考えられる。
- ・安全委員会を中心に、生徒の安全意識を高められるよう働きかける。

⇒学校運営協議会として総合的に判断し、美園陸橋を新たな自転車通学路とすることを決定。

### ④ 意見の申出

現段階では、特に必要なし

### 5 今後の方向性

- 教育委員会や他機関等と協議し、美園陸橋を通学路として決定する。
- 同時に、未解消の課題について、随時、対応・検討を進める。

6 次回開催予定 [日時] 令和6年2月16日（金）10:00～11:30  
[場所] 会議室